

京都府防災会議「地域防災の見直し部会」（京都府防災会議専門部会）開催結果概要

1 開催日時

令和4年5月16日（月） 10時00分～11時30分

2 場所等

Web会議(事務局等 京都府職員福利厚生センター第1会議室)

3 出席委員

牧部会長、澤田委員、鈴木委員、多々納委員、藤田委員、三島委員、小野委員、小池委員

4 議事等の概要

Webを通じて事務局から説明を聴取し、委員間で議論を行った。概要は次のとおり。

● 協議事項

(1) 関連事項報告

- 令和3年7月からの一連の豪雨災害を踏まえた避難のあり方について
- 関西広域連合「関西防災・減災プラン」の改訂について
- 車中避難場所の確保について
- 防災情報の周知・充実について

<委員からの主な意見>

- ・避難情報は発令時の適切な伝達を考え、発令しても空振りであっても良かったと住民の方に理解してもらうような努力が必要。
- ・車中避難の取組は良いことだが、避難者のバックアップや設備の充実を図りつつ、混乱が生じないように進めてほしい。

※ 関連事項報告について、各委員了承済

(2) 協議

- 京都府地域防災計画の改定について

<委員からの主な意見>

- ・防災教育の充実を図る上では、どのような災害が起きるかを知らせてもらうことが重要なので、普及啓発の取組を進めてほしい。
- ・市町村が避難情報を発令するに当たっては、府としての支援や連携を図りながら、双方向で対応する必要がある。

※ 委員提案内容について資料を修正し、部会長により確認することとする。

● 報告事項

- 京都府危機管理センターの整備について
- 第三次京都府戦略的地震防災対策推進指針及びプラン等について
- 安心・安全な避難行動促進事業（避難行動タイムライン等）について など

<委員からの主な意見>

- ・ブロック塀対策については、助成制度以外にも様々な手法を検討して、継続して対策を進めるべき。
- ・原発事故時においては、放射線被曝より避難の長期化等による災害関連死が多いため、避難の検討に際して考慮していただきたい。

※ 委員提案内容について資料を修正し、部会長により確認することとする。